



News Release

2021年6月24日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター（東京）

エアコンの事故を防ぎましょう ～関東甲信越における事故を中心に～

1. 関東甲信越地方のエアコンの事故

(1) 年度別事故発生件数と被害状況

2016年度から2020年度の間、NITE（ナイト）が収集した製品事故情報※¹において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、エアコンの事故は93件ありました。エアコンの事故について、関東甲信越の都県別の年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

表1. 年度別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年度	2016年度			1	4	4	4	2	1	1		17
	(内数)火災事故			(1)	(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)		(17)
	2017年度	1	1	1	1	1	3	3	1		1	13
	(内数)火災事故	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(1)		(1)	(13)
	2018年度				3	6	5	7				21
	(内数)火災事故				(3)	(5)	(5)	(6)				(19)
	2019年度	1	1	1	2	5	5	5				20
	(内数)火災事故	(1)	(1)	(1)	(2)	(5)	(5)	(5)				(20)
	2020年度	2			2	5	7	4	2			22
(内数)火災事故	(2)			(2)	(5)	(7)	(4)	(2)			(22)	
合計	4	2	3	12	21	24	21	4	1	1	93	
(内数)火災事故	(4)	(2)	(3)	(12)	(20)	(24)	(20)	(4)	(1)	(1)	(91)	

表 2. 被害状況別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計	
被害状況	人的被害	死亡				2						2	
		(内数)火災事故				(2)						(2)	
		重傷											0
		(内数)火災事故											(0)
	物的被害	軽傷	1				1	2	1				5
		(内数)火災事故	(1)				(1)	(2)	(1)				(5)
		拡大被害	2	1	2	8	10	14	17	3	1		58
		(内数)火災事故	(2)	(1)	(2)	(8)	(10)	(14)	(17)	(3)	(1)		(58)
	製品破損	製品破損	1	1	1	4	8	8	3	1		1	28
		(内数)火災事故	(1)	(1)	(1)	(4)	(7)	(8)	(2)	(1)		(1)	(26)
被害なし												0	
(内数)火災事故												(0)	
合計		4	2	3	12	21	24	21	4	1	1	93	
(内数)火災事故		(4)	(2)	(3)	(12)	(20)	(24)	(20)	(4)	(1)	(1)	(91)	

表 3. 原因区分別事故発生件数

区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	総計
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示等に問題があったもの				4	3	1				8
		(内数)火災事故				(4)	(3)	(1)				(8)
	B	製品および使い方に問題があったもの						1				1
		(内数)火災事故						(1)				(1)
	C	経年劣化によるもの		1				2	1		1	5
		(内数)火災事故		(1)				(2)	(1)		(1)	(5)
	G3	製品起因であるが、その原因が不明のもの		1	1	2	6	2	4	1		1
	(内数)火災事故		(1)	(1)	(2)	(5)	(2)	(3)	(1)		(1)	(16)
小計		0	2	1	6	6	7	7	1	1	1	32
(内数)火災事故		(0)	(2)	(1)	(6)	(5)	(7)	(6)	(1)	(1)	(1)	(30)
製品に起因しない事故	D	施工、修理又は輸送などに問題があったもの				1	3	3	4			11
		(内数)火災事故				(1)	(3)	(3)	(4)			(11)
	E	誤使用や不注意によるもの				1		1	1			3
		(内数)火災事故				(1)		(1)	(1)			(3)
	F	その他製品に起因しないもの			1			5	2	1		
	(内数)火災事故			(1)			(5)	(2)	(1)			(9)
小計		0	0	1	2	3	9	7	1	0	0	23
(内数)火災事故		(0)	(0)	(1)	(2)	(3)	(9)	(7)	(1)	(0)	(0)	(23)
その他	G	原因不明なもの	2		1	4	7	5	5	2		26
		(内数)火災事故	(2)		(1)	(4)	(7)	(5)	(5)	(2)		(26)
	H	調査中のもの	2				5	3	2			12
		(内数)火災事故	(2)				(5)	(3)	(2)			(12)
小計		4	0	1	4	12	8	7	2	0	0	38
(内数)火災事故		(4)	(0)	(1)	(4)	(12)	(8)	(7)	(2)	(0)	(0)	(38)
合計		4	2	3	12	21	24	21	4	1	1	93
(内数)火災事故		(4)	(2)	(3)	(12)	(20)	(24)	(20)	(4)	(1)	(1)	(91)

関東甲信越地方において発生した事故の事例

① エアコン室内機の内部洗浄による事故

- ・ 2019年6月、東京都、拡大被害

(事故内容)

使用中のエアコン室内機及び周辺を焼損する火災が発生した。

(事故原因)

エアコン洗浄業者による洗浄作業の際に、洗浄剤がファンモーターのコネクタ一端子に付着したため、端子間でトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと推定される。

なお、(一社)日本冷凍空調工業会では、ホームページ上において、「誤った洗浄剤の選定、使用方法で内部洗浄を行うと、エアコン内部に残った洗浄剤で、樹脂部品の破損、電気部品の絶縁不良などが発生し、最悪の場合は、発煙、発火につながる恐れがある。」旨、注意喚起を行っている。

② 配線の途中接続による事故

- ・ 2017年12月、神奈川県、拡大被害

(事故内容)

使用中のエアコン付近から出火し、周辺を焼損した。

(事故原因)

施工業者がエアコン室内機とエアコン室外機を接続する配線を差し込みコネクタにより途中接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。

なお、据付説明書には、「配線を途中接続しない。火災の原因になる。」旨、記載されている。

③ 長期使用による事故

- ・ 2017年7月、栃木県、製品破損

(事故内容)

異音が生じたため確認すると、エアコン室外機の内部部品を焼損する火災が発生していた。

(事故原因)

長期使用(19年)により、制御用パワーモジュール内のパワートランジスタが短絡故障した際に過電流が流れて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。

(本件に関する問い合わせ先)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者: 松本(まつもと), 佐藤(さとう), 松岡(まつおか)

電話: 03-3481-1820